

会 員 各 位

一般社団法人長崎県建設業協会
会 長 谷 村 隆 三
【 公 印 省 略 】

山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策にかかる
ガイドラインの策定について

かねてより、本会業務運営等につきましては格別なるご高配を賜り厚くお礼
申し上げます。

さて、山岳トンネル工事においては、地山を掘削してトンネルを築造するため、
掘削面から岩石が落下して労働者に激突する肌落ち災害が見受けられます。

独立行政法人労働者健康安全機構安全衛生総合研究所の技術資料によると、平
成 12 年以降の 10 年間を見ると、肌落ち災害は、被災者の 6 % が死亡、42 %
が休業 1 月以上、66 % が休業 4 日以上となっており、一旦発生すると重篤な
災害となりやすいことが明らかとなっています。

厚生労働省では、肌落ち災害防止対策について、上記技術資料を基に検討を行
い、今般、「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策にかかるガイ
ドライン」を別添のとおり取りまとめた旨、同署労働局長より通知がまいって
おりますのでお知らせ申し上げます。